

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 2 日 (2021.9.2)

【公開番号】特開 2021-10512 (P2021-10512A)

【公開日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【年通号数】公開・登録公報 2021-005

【出願番号】特願 2019-125631 (P2019-125631)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 20 日 (2021.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作対象とされる特定操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記特定操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を
実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

前記受付許容状態として、

前記受付状態関連周期性表示として特定第 1 周期性表示及び特定第 2 周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

前記受付状態関連周期性表示として特別第 1 周期性表示及び特別第 2 周期性表示が表示される特別の受付許容状態

が用意されており、

前記特定の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第 1 周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされうるが、前記特定第 2 周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特別の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特別第 1 周期性表示及び前記特別第 2 周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特定の受付許容状態が発生する場合、前記特定第 1 周期性表示が表示されるタイミングと、前記特定第 2 周期性表示が表示されるタイミングとは互いに異なるが、前記特定第 1 周期性表示及び前記特定第 2 周期性表示は同じタイミングで非表示にされうるように

なっており、
さらに、

前記受付許容状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ

、
前記受付許容状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされるようになっており、

さらに、

前記特定操作手段に対する操作を検出する操作検出手段と、

前記操作検出手段による検出情報を記憶する検出情報記憶手段と
を備え、

前記受付状態実行手段は、

前記検出情報記憶手段により記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定が前記受付許容状態においてなされると、該受付許容状態において前記特定操作手段に対しての操作受付がなされたとして、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行するものであり、

前記受付許容状態では、前記特定の前演出表示が表示されている状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合と、前記特定の前演出表示が表示されていない状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合との両方があることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技者による操作対象とされる特定操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記特定操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされており、該受付許容状態として、前記操作受付が複数回許容される複数回許容状態が少なくとも用意されている遊技機であって、

前記受付許容状態として、

前記受付状態関連周期性表示として特定第 1 周期性表示及び特定第 2 周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

前記受付状態関連周期性表示として特別第 1 周期性表示及び特別第 2 周期性表示が表示される特別の受付許容状態
が用意されており、

前記特定の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第 1 周期性表示及び前記特定第 2 周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされうようになっており、

前記特別の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特別第 1 周期性表示及び前記特別第 2 周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうようになっており、

前記特定の受付許容状態が発生する場合、前記特定第1周期性表示が表示されるタイミングと、前記特定第2周期性表示が表示されるタイミングとは互いに異なるが、前記特定第1周期性表示及び前記特定第2周期性表示は同じタイミングで非表示にされうようになり、

さらに、

前記受付許容状態として、前記特定操作手段に対しての操作受付が1回だけ許容される1回許容状態がさらに用意されており、

前記1回許容状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記1回許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ

、

さらに、

前記受付許容状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ

、

前記受付許容状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされるようになっており、

さらに、

前記特定操作手段に対する操作を検出する操作検出手段と、

前記操作検出手段による検出情報を記憶する検出情報記憶手段と

を備え

前記受付状態実行手段は、

前記検出情報記憶手段により記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定が前記受付許容状態においてなされると、該受付許容状態において前記特定操作手段に対しての操作受付がなされたとして、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行するものであり、

前記受付許容状態では、前記特定の前演出表示が表示されている状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合と、前記特定の前演出表示が表示されていない状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

前記受付許容状態として、

前記受付状態関連周期性表示として特定第1周期性表示及び特定第2周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

前記受付状態関連周期性表示として特別第1周期性表示及び特別第2周期性表示が表示される特別の受付許容状態

が用意されており、

前記操作手段には、第 1 操作手段及び第 2 操作手段が含まれており、

前記特定の受付許可状態において前記操作受付が複数回許可されている状態にある操作手段である前記第 1 操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第 1 周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされうるが、前記特定第 2 周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特別の受付許可状態において前記操作受付が複数回許可されている状態にある操作手段である前記第 2 操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特別第 1 周期性表示及び前記特別第 2 周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特定の受付許可状態が発生する場合、前記特定第 1 周期性表示が表示されるタイミングと、前記特定第 2 周期性表示が表示されるタイミングとは互いに異なるが、前記特定第 1 周期性表示及び前記特定第 2 周期性表示は同じタイミングで非表示にされうるようになっており、

さらに、

前記受付許可状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記受付許可状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ、

前記受付許可状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされるようになっており、

さらに、

前記第 1 操作手段に対する操作を検出する操作検出手段と、

前記操作検出手段による検出情報を記憶する検出情報記憶手段と
を備え

前記受付状態実行手段は、

前記検出情報記憶手段により記憶された検出情報に基づいて前記第 1 操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定が前記受付許可状態においてなされると、該受付許可状態において前記第 1 操作手段に対しての操作受付がなされたとして、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行するものであり、

前記受付許可状態では、前記特定の前演出表示が表示されている状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記第 1 操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合と、前記特定の前演出表示が表示されていない状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記第 1 操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合との両方があることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段に対しての操作受付が許可される受付許可状態を発生可能であり、該受付許可状態で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許可状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

前記受付許可状態として、

前記受付状態関連周期性表示として特定第 1 周期性表示及び特定第 2 周期性表示が表示

される特定の受付許可状態、及び

前記受付状態関連周期性表示として特別第1周期性表示及び特別第2周期性表示が表示される特定の受付許可状態

が用意されており、

前記操作手段には、第1操作手段及び第2操作手段が含まれており、

前記特定の受付許可状態において前記操作受付が複数回許可されている状態にある操作手段である前記第1操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第1周期性表示及び前記特定第2周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされうようになり、

前記特定の受付許可状態において前記操作受付が複数回許可されている状態にある操作手段である前記第2操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第1周期性表示及び前記特定第2周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうようになり、

前記特定の受付許可状態が発生する場合、前記特定第1周期性表示が表示されるタイミングと、前記特定第2周期性表示が表示されるタイミングとは互いに異なるが、前記特定第1周期性表示及び前記特定第2周期性表示は同じタイミングで非表示にされうようになり、

さらに、

前記受付許可状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記受付許可状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ

、前記受付許可状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされるようになり、

さらに、

前記第1操作手段に対する操作を検出する操作検出手段と、

前記操作検出手段による検出情報を記憶する検出情報記憶手段と

を備え

前記受付状態実行手段は、

前記検出情報記憶手段により記憶された検出情報に基づいて前記第1操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定が前記受付許可状態においてなされると、該受付許可状態において前記第1操作手段に対しての操作受付がなされたとして、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行するものであり、

前記受付許可状態では、前記特定の前演出表示が表示されている状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記第1操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合と、前記特定の前演出表示が表示されていない状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記第1操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：遊技者による操作対象とされる特定操作手段と、
判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記特定操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

前記受付許容状態として、

前記受付状態関連周期性表示として特定第1周期性表示及び特定第2周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

前記受付状態関連周期性表示として特別第1周期性表示及び特別第2周期性表示が表示される特別の受付許容状態

が用意されており、

前記特定の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特定第1周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされうるが、前記特定第2周期性表示においてそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特別の受付許容状態において前記操作受付が複数回許容されている状態にある操作手段である前記特定操作手段に対して前記操作受付がなされると、前記特別第1周期性表示及び前記特別第2周期性表示のいずれにおいてもそれまで現れていた前記周期的変化は該操作受付を契機として非表示にされず継続されうるようになっており、

前記特定の受付許容状態が発生する場合、前記特定第1周期性表示が表示されるタイミングと、前記特定第2周期性表示が表示されるタイミングとは互いに異なるが、前記特定第1周期性表示及び前記特定第2周期性表示は同じタイミングで非表示にされうるようになっており、

さらに、

前記受付許容状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、前記受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ

、前記受付許容状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、該操作受付がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされるようになっており、

さらに、

前記特定操作手段に対する操作を検出する操作検出手段と、

前記操作検出手段による検出情報を記憶する検出情報記憶手段と

を備え

前記受付状態実行手段は、

前記検出情報記憶手段により記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定が前記受付許容状態においてなされると、該受付許容状態において前記特定操作手段に対しての操作受付がなされたとして、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行するものであり、

前記受付許容状態では、前記特定の前演出表示が表示されている状態にあるときに前記

検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合と、前記特定の前演出表示が表示されていない状態にあるときに前記検出情報記憶手段によって記憶された検出情報に基づいて前記特定操作手段に対する操作を有効操作とする受付有効判定がなされる場合との両方があることを特徴とする遊技機。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】４５３０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【４５３０】

また、上述した演出例では、全ての受付期間で同じ操作手段（例えば、操作ボタン４１０）に対して操作機会を付与することとしたが、受付期間の種別に応じて異なる操作手段に対して操作機会が付与されるようにしてもよい。例えば、第１Ｅ受付期間（図２５３など）では、操作ボタン４１０を摸した摸画像表示（ボタン摸画像ＢＭＧ）が少なくとも表示されて該操作ボタン４１０に対する操作受付が複数回許容されるのに対し、第２Ｅ受付期間（図２５８など）では、刀装飾体５００１を摸した摸画像表示（刀装飾画像ＳＹＧ）が少なくとも表示されて該刀装飾体５００１に対する操作受付が複数回許容されるようにしてもよい。これと同様に、第３Ｅ受付期間～第６Ｅ受付期間についてもその種別に応じて操作機会が付与される対象がそれぞれ設定されるようにしてもよい。